

【部会・分科会活動報告】 2015年5,6月度

食 品 安 全 研 究 会	食品微生物研究部会	<p>1. 食品微生物研究部会主催講演会 「微生物同定・解析技術における MALDI-TOF MS の活用と展望」 6/11 於 中央区日本橋公会堂 参加人数 189 名</p> <p>2. 部会全体会議 5/11 14:00～16:45 於 森永乳業(株) 研究情報センター (1) 各分科会の活動報告 MALDI-TOF/MS 分科会、講演会準備委員会 芽胞菌分科会 (2) ICMSF2015 年次会合について (3) チルド食品に関する情報交換</p> <p>3. MALDI-TOF/MS 分科会 6/2 於 ILSI 会議室 MALDI 講演会 最終打ち合わせ</p> <p>4. 芽胞菌分科会 6/24 於 ILSI 会議室 定期打ち合わせ (1) Alicyclobacillus 危害のまとめに関して (2) 高温性芽胞細菌原料検査法</p>
	食品リスク研究部会	特になし 次回部会は 2015 年 9 月を予定
	香料研究部会	
	食品安全調査研究部会	
バ イ オ テ ク ノ ロ ジ ー 研 究 会	植物研究部会	バイオテクノロジー研究会としての開催で下記参照。当部会としての会合と重複
	環境リスク評価分科会	ERA プロジェクト調査報告第 22 号 (JUN2015 号) 発刊。
	アレルギー性タンパク質の分析方法分科会	特になし
	組換え体検知法分科会	特になし
	バイオテクノロジー研究会全体	部会開催 (6/1) ERA 調査報告勉強会 CERA ワークショップ開催にむけて 検知法のシンポ (米国) と報告会にむけて
栄 養 健 康 研 究 会	栄養研究部会	第 3 回部会全体会議 (5 月 19 日 15 時—16 時 30 分、事務所会議室、出席者 12 名) 議題：(1) 栄養とエイジング国際会議進捗と予定、(2) 勉強会計画 (7 月 28 日) の進捗、演題名：ミトコンドリア異常と神経疾患 ～ミトコンドリア機能解析診断と最新の治療法～、(3) 勉強会テーマの予習その 3：インスリン投与による認知機能改善について。
	GR プロジェクト	GR 法プロトコール改善のための検討
	茶類研究部会・茶情報分科会	6 月 4 日、第 35 回茶情報分科会を開催。茶類の有効性・安全性情報の発信に関連して、部会内特別プロジェクトの成果発信の進捗確認および情報交換を実施、茶成分データベース拡張に関連してデータベース用茶葉試料収集スケジュールにおける手順変更の確認を行った。
食 品 機	食品機能性研究部会	特になし
	脳機能分科会	特になし
	免疫能分科会	特になし

能 性 研 究 会	ロコモ分科会	特になし	
	寄付講座 「機能的食品ゲノミクス」	第Ⅲ期寄付講座（2013年12月開始、5年間）研究進行中。	
	C H P	Project PAN (Physical Activity and Nutrition)	◇ テイクテン (TAKE10!®) 5/12, 14, 15, 20 「すみだテイクテン フォローアップ教室」 (墨田区4会場) 6/9 墨田区介護予防リーダーステップアップ講座 (講師：木村美佳、墨田区いきいきプラザ) 6/15-16 震災被災地支援：いしのまきテイクテン (講師：木村美佳、石巻市仮設南境第2団地集会所、北上地区仮設 にっこりサンパーク団地集会所、本地生活センター、北上町大須生 活改善センター) 6/23 TAKE10!® 講習会 (講師：木村美佳、千葉県香取市山倉地区集落センター) 6/3, 11, 17, 19 「すみだテイクテン フォローアップ教室」 (墨田区4会場)
		Project SWAN (Safe Water and Nutrition)	5/19-22 事前調査実施 (インドネシア、カラワン県・ボゴール県) 5/29 ハナム省においてSWAN紹介。SWANの実施を決定 (ベトナム) 6/8 ニンビン省においてSWAN紹介。SWANの実施を決定 (ベトナム)
Project IDEA (Iron Deficiency Elimination Action)		5/16 Fortification Meeting 「世界の栄養強化米プロジェクトの現 状と今後の展望」 (対象：第12回アジア栄養学会議参加者等、於：横浜) 5-6月 ベトナムの学童(8-9歳児)のリジン欠乏調査を目的に、 約600名の学童を対象として9月に3日間にわたる食事摂取量聞き 取り調査を策定 (Thai Binh省、ベトナム) 6月 平成27年度農林水産政策科学研究委託事業に「インド・ベ トナムにおける栄養強化米の栄養改善効果の評価とビジネスモデ ルの構築に関する研究」というテーマで応募。	
CHP全体			
国際協力委員会		2015年第1回国際協力委員会 日時： 2015年5月14日(木) 15:00-16:50 場所： ILSI Japan 会議室、14名出席 1) 農水省プロジェクトについて a) H26年度調査 <ul style="list-style-type: none"> ・各支部から集めたデータを整理し、日本語訳 ・データベース化し、Web上で公開(3/18) ・4月に改訂版を掲載・5月時点で登録ユーザー数320名 ・国別にPDF化してILSI JapanのWebsiteに掲載 ・フォローアップ b) H27年度 <ul style="list-style-type: none"> ・5月下旬～6月上旬に公募の見込み 2) その他 a) コーデックス汚染物質部会(CCCF)報告 b) コーデックス食品添加物部会(CCFA)報告	

	<p>c) BeSeTo 会議：11 月頃韓国で開催される予定 d) アジア栄養学会議：5/14-17 横浜 e) ifia Japan 2015 国際シンポジウム：5/20 東京ビックサイト</p> <p>2015 年第 2 回国際協力委員会 日時： 2015 年 6 月 25 日（木）15:00 – 16:50 場所： ILSI Japan 会議室、18 名出席 農水省プロジェクトについて H27 年度調査</p> <p>a) 契約状況 ・ 5/27 公示、6/2 説明会、6/12 入札・提案書提出、6/15 企画提案会、6/17 開札 ・ 統合入札方式（技術点＋価格点）で競合 2 社（野村総研、アイ・シー・ネット）を抑え ILSI が落札、6/26 に契約締結</p> <p>b) 調査内容 ・ 新規調査対象国：UAE、ブラジル - ILSI 中東支部、ブラジル支部、およびコンサルタント会社に調査依頼する ・ 新規調査項目：菓子類（UAE、ブラジルは対象外）、米菓、レトルト食品、麺類（乾麺）、製造工程認証（適用の有無（任意 or 必須））</p> <p>c) 調査日程 ・ 8 月中に各支部に調査票を送付、11 月までに調査票を回収 ・ 12 月～来年 2 月までに、調査票の日本語訳、集計、整理（大部のものは原本のみまたはリンクを張る）、3/14 報告書提出</p> <p>d) 会議 ・ 調査会議（海外） - 8 月マニラ（8/3 16:00-18:00） - 8/4-5 ILSI 東南アジア地域支部主催の栄養表示セミナー開催の前日に設定し、調査依頼内容について説明・確認を行う。 - 東南アジアの他、日本、インド、中国、台湾支部が参加（韓国は不参加か） - 国際協力委員会メンバーから 2-3 名参加（旅費+1 泊分をプロジェクトで負担） - 11 月済州島（BeSeTo 開催時）、1 月フロリダ（本部総会開催時） ・ ワークショップ：12 月ハノイ（or カンボジア）、2 月東京</p> <p>e) データベース ・ 現行データベース見直し、国別（現行）ではなく、食品分類別も追加、ロシアの調査結果（アイ・シー・ネット社）も統合する ・ 英語版データベースも 11 月までに整備する</p> <p>*次回は、7/22（水）15:00-16:00（事務局会議室）</p>
情報委員会	<p>1. 委員会開催 2 回（5 月、6 月） 2. ホームページ ・ 日常業務としての更新（随時） 3. 「栄養学レビュー」誌 ・ 23 巻 3 号（通巻 88 号）：5/10 発刊 ・ 23 巻 4 号（通巻 89 号）：監修・編集（8/10 発刊予定） ・ 24 巻 1 号（通巻 90 号）：翻訳中（11/10 発刊予定）</p>
編集部会	<p>・ 「イルシー」誌 121 号発行 ・ 「イルシー」誌 122 号、123 号、原稿査読・編集</p>

--	--

【講演会・シンポジウムご案内】

講演会名	案内	担当研究部会

【事務局からのお知らせ】

理事会	<p>平成 27 年度第 2 回理事会が平成 27 年 6 月 3 日（水）午前 10:00 より開催されました。</p> <p>○審議事項 なし</p> <p>○報告事項</p> <p>1. 第 7 回栄養とエイジング国際会議進捗状況について報告されました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「2015 年秋に向けたスケジュール」 ・参加登録 web 近畿日本ツーリストが管理運営 ・同時通訳関連 サイマルに依頼する予定 ・募金 辻村理事に財務委員長を依頼し企業を中心に寄付金を募る。 ・レセプション 9 月 29 日一条ホールセイホクギャラリーで実施予定。 ・ポスターセッション 30 枠を用意している。 ・プログラム、アブストラクト集、プロシーディングス <p>2. アジア栄養学会議について報告されました。 5 月 15, 16, 17 日横浜で実施約 3,300 名の参加者があった。 ILSI Japan は下記の項目で参加した。</p> <p>1) 二つの科学セッション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Food Safety Program in Asian Countries ・ Micronutrient Fortification Program <p>2) ILSI 展示ブース</p> <p>3. 農林水産省プロジェクトについて報告されました。</p> <p>1) 「平成 27 年度食品産業グローバル展開インフラ整備事業のうち食品規格基準等 調査」 6 月 12 日入札締切りの入札に参加する予定。 事業内容の概要は下記の通り 2009 年から継続事業で本年度は 7 年目。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Database の拡充。 ・ 新規調査国：UAE、ブラジル ・ 新規調査対象食品等：菓子、レトルト食品、めん類、製造工程認証 <p>2) 「平成 27 年度輸出環境整備推進委託事業のうち輸入規制対策緊急調査（日本産）委託事業」（仮） 規制国のアカデミアを招きサイエンティフィックにデータを開示理解を深めて貰う事業で入札を検討中。</p> <p>4. その他</p> <p>1) 本部の動き（WHO）について報告されました。</p>
-----	---

	<p>ILSI 本部は WHO のオフィシャルパートナーとして登録されていたが WHO より定款並びにメンバー会社の問題でオフィシャルパートナーとして継続しないとの通知があり、今後オフィシャルパートナーの表示はできないこととなった。早急の回復を目指す。</p> <p>2) 研究部会の改廃 1 年間活動のない研究会は廃止することとする。</p> <p>3) 賛助会員</p> <ul style="list-style-type: none">・フードプロダクトの販売を行っていない企業を賛助会員として認め活動内容を運用として別表で定める。総会への参加については今後検討する。・別件となるが、ILSI Japan メンバー会社の増加は常に検討する。
事務局	